



2022年6月2日
株式会社 阿波銀行

株式会社 M's selection.の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGsの達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社 M's selection.（代表取締役 田原 誉幸、本社：徳島県阿南市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社 M's selection.
所在地	徳島県阿南市那賀川町中島 505 番地 1
代表者	田原 誉幸
業種	釣具用品の企画、販売卸及びデザイン業
設立	2011年2月25日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGsの達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGsの達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年6月2日



株式会社M's selection. 代表取締役 田原 誉幸

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	① ペーパーレス化の推進		
			② 2024年度までに50%削減 2030年度までに90%削減 (2022年度比)		
環境・経済	省エネ・温室効果ガスの排出削減	CO2排出削減のために、エネルギー使用量の把握に努め、さらなる省エネ・節電を推進します。	① LED化の推進		
			② 2024年までに導入率100%		
環境・経済	美しい海岸・海洋環境を次世代へと繋ぐ活動	エコバック・マイボトルの使用等、自然環境に配慮したライフスタイルの実践、海岸・河川の清掃、美化活動に取り組めます。	① 当社（フィッシングタハラ）主催の大会で美化活動を実施 (大会毎に各港、海岸の清掃活動を実施)		
			② 2025年までに1大会につき100名参加		
社会・経済	知的財産の保護	社外の特許権や著作権に抵触しないように、製品・サービスの開発・提供に努めます。	① 知的財産権に関する研修の実施		
			② 年2回研修に参加、随時社員に通知、自社商品の管理強化		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。